

歩行者関連事故とは・・・

1 当又は 2 当が歩行者の事故

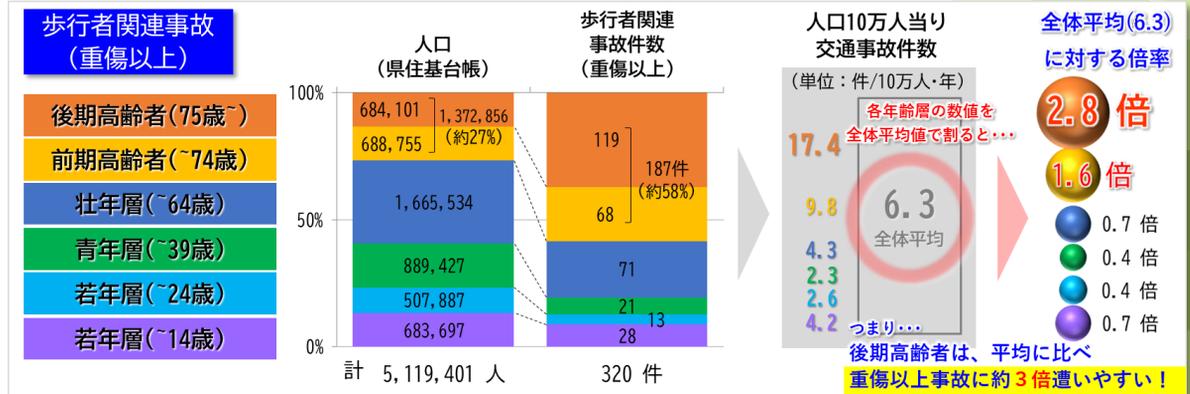
※歩行者同士は交通事故に当たりません。



Vol.14

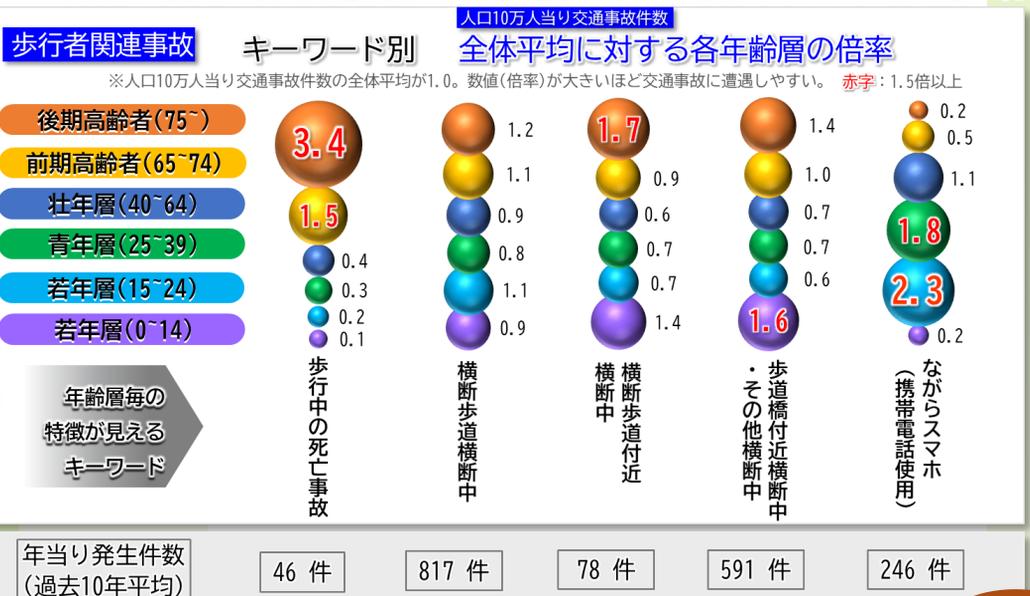
## 歩行者関連事故 各年齢層の傾向は？

- 県内の人口約512万人のうち約27%を占める高齢者が、歩行者関連事故件数（重傷以上）の約58%（年間約187件）の当事者に該当。
- 各年齢層毎の事故の遭いやすさを比較するため、人口10万人当り交通事故件数に換算すると、**後期高齢者が最も高く全体平均(6.3)の約3倍**という結果に。



(出典) 事故件数: 事故データ(2015~2024年平均値) 人口: 福岡県住民基本台帳 市町村、男女、年齢5歳階級別人口(2015~2024年平均値)

- 高齢者は死亡事故に至りやすく、その要因とも言える違反・危険行為も若年層(0~14)に次いで多いことが判明。特に“横断歩道が近くにあるのに近道”をして事故に遭う「横断歩道付近横断中」は後期高齢者が最も遭遇しやすい。
- 歩きながらのスマホ操作を要因とした交通事故に最も遭遇しやすいのは若年(15~24)・青年層と判明。



年当り発生件数 (過去10年平均)

46 件

817 件

78 件

591 件

246 件

(出典) 事故件数: 事故データ(2015~2024年平均値) 人口: 福岡県住民基本台帳 市町村、男女、年齢5歳階級別人口(2015~2024年平均値)

全ての皆さんへ

高齢者の皆さんへ

あなたは車に気が付いていても、相手はあなたに気が付いていないかも。**横断する時は車が止まってから渡りましょう!**

暗い時間帯は、「明るい服装」や「反射材」を身に付け、ドライバーに**自身の存在をアピール**することが大事!